

# 平野「銀」



スノーボード男子ハーフパイプで銀メダルを獲得し、セレモニーで歓声に応える平野歩夢=平昌(共同)

スノボ男子HP



PyeongChang 2018™

【平昌共同】平昌冬季五輪第6日の14日、スノーボードの男子ハーフパイプ(HP)決勝で、平野歩夢(19)=木下グループが前回のソチ五輪に続いて銀メダルを獲得した。2回目に

95・25点の高得点をマークした。今大会、日本選手のメダルは4個目。片山来夢(22)=バートン(ヨネックス)=は7位。戸塚優斗(16)=アの着地に失敗して棄権

し、11位。トリノ、バンクーバー五輪金メダルのショーン・ホワイト(米国)が2大会ぶり3度目の金メダル。平野は小学生の時に南会津町の会津高原南郷スキー場で練習を重ねた。

19歳、2大会連続95・25点の高得点

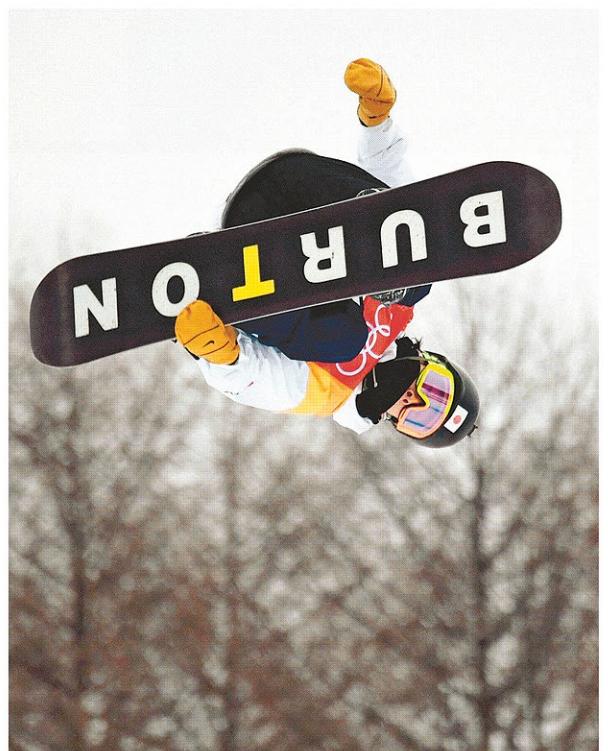
# エースの存在感



男子ハーフパイプ決勝 平野歩夢のエア＝平昌（共同）



男子ハーフパイプ決勝 平野歩夢のエア＝平昌（共同）



男子ハーフパイプ決勝 エアを決める平野歩夢＝平昌（共同）